



国立研究開発法人理化学研究所 仁科加速器研究センター
第243回 RIBF核物理セミナー
RIKEN Nishina Center for Accelerator Based Science
The 243rd RIBF Nuclear Physics Seminar

Construction of Superconducting LINAC at RIKEN Nishina Center

Prof. Kazunari Yamada
(RIKEN Nishina center accelerator group)

2014年度より革新的研究開発推進プログラム (ImPACT) の一環として、 $\lambda/4$ 型超伝導空洞共振器(超伝導QWR)を含むプロトタイプシステムの開発を行ってきた。

また2016年度より、理研線形加速器RILACの後段に超伝導QWRを導入し、重イオンを小さい消費電力で核子当たり6.5 MeV以上に加速できる超伝導線形加速器を建設している。

本セミナーでは、これまでのプロトタイプシステムおよび理研超伝導線形加速器の開発経過を通して、理研仁科センターにおける重イオン超伝導線形加速器の開発状況を説明する。

* The talk will be given in Japanese language..

Jul.25th(Tue.)2017 13:00~
Nishina Hall , Nishina bldg., RIKEN

Contact: Nuclear Physics Seminar Organizing Committee
npsoc@ribf.riken.jp
<http://ribf.riken.jp/~seminar/>